

ATTAKA vol.4

田原市民活動支援センターだより 「あったか」

A=渥美のア、T A=田原のタ、AKA=赤羽根のアカをくっつけたロゴで、あったかい心で、つながるあったかいまちづくり、そんな活動はあったかい、とあったか尽くしのだよりです。

2020.9.15発行 発行・編集：たはら市民活動応援隊

教えて！あなたの団体

今回は、昨年「**Blue Drop**」を立ち上げた
松野弘美さんにお話を伺いました。

Blue Dropは、うみかつ(海活)をしています

☆活動内容を教えてください。

渥美半島の海の豊かさを伝えるべく、海活(うみかつ)をしています。「海で生物採取」、「ビーチコーミング(貝やシーグラスなどの漂着物を集める)」、「採集した生き物を持って出張生き物教室」など、海にまつわるイベントを企画提供しています。一般のお客様用メニューもありますが、市内の保育園、児童クラブ、地域コミュニティーさんとご一緒させていただくことが多いです。



松野弘美さん

Blue Drop立ち上げは、自分の居場所作らかった

☆立ち上げのきっかけ、これまでの歩みなどを教えてください。

水族館でドルフィントレーナーを5年。退職後、ドルフィントレーナーを育成する専門学校の非常勤講師を7年続けました。けれども諸事情から続けることが困難になり退職。やりたい事を仕事にしてきた自分にとって喪失感は大きく、行き先の見えない不安で押しつぶされそうでした。自分が開業するなんて夢のまた夢の話だと思っていたし、「子供たちを振り回すことになるだろうし、やめよう！」と言いながらも、やってみたい気持ちが捨てきれず悩んでいる私に、「やらなきゃ気のすまない性格でしょ、応援するよ！」と主人が背中を押してくれたのです。「辞めた方がいいんじゃない？無理じゃない？」と言われると思っていた私は、その一言で吹っ切れました。2019年Blue Dropの立ち上がりです。しかし、最初は失敗の連続でした。立ち上がったものの、右も左もわからない状態。市役所、市民活動支援センター、起業された方など、とにかくたくさんの方にお話を聞いたり、本を読んだり受講したりと独学で情報収集をしました。



出張生き物教室

最初のお仕事は、子供がお世話になっている保育園でした。海で生き物採集するイベントを提案すると快諾して下さり、打ち合わせ、準備を念入りに重ね当日を迎えました。――が当日、海へ行くと、浜がない!! 潮目を間違えたのです。致命的です! 結局、当初の計画の潮が引いた浜での生き物採集はあきらめ、急遽、ビーチコーミング（貝やシーグラスを集める）に切り替えたものの、子供たちは海でジャバジャバずぶ濡れ…ただの水遊びになってしまいました。園長先生は「海に行けただけで、子供たちは楽しそうだったよ!」と喜んでくれましたが、その言葉が逆に痛いほど刺さり落ち込みに落ち込みました。この失敗から潮目の見方を勉強しました。

活動は基本一人、でも家族がサポート

☆メンバーは？

打ち合わせや活動内容の構成、実施など基本は一人ですが、資料作成や生き物採集、相談には家族が最大限サポートしてくれています。

市内の全保育園で海活実施！海大好きパワー増殖！

☆将来の夢を聞かせてください。

田原市全部の保育園で海活実施という野望を抱いています(笑)。たくさんの子供が地元の海の豊かさを知り、自慢に思ってもらいたい、大好きになってほしい。そして強制されてではなく、大好きだから海を守りたいキレイにしたという思いへと広がってほしい。だから、海大好きパワーの増殖が夢です。

失敗は成功の源!!

☆市民活動されている方へメッセージをお願いします。

失敗は成功の源!! 失敗から学ぶことはとてつもなく大きいです。このコロナの中、予約イベントはすべてキャンセルになりました。けど、まさらになつた今だからやってみよう! と新しく提供できるメニューを考え動きました。それが、結果として活動の幅を広げる事に繋がりました。諦めたらストップです。失敗は後退するけど、大前進もします。諦めるより、やってみようという選択をしています。――失敗から立ち直る方法は準備しておいた方がいいですが(笑)



亀の子隊とシュノーケリング教室



保育園児と生き物大捜索

編集後記

今回、取材に応じてくださった松野さんは、HP（ホームページ）などSNSを利用して発信したり直接保育園などに出向いたり、自粛のための沈滞ムードの中でもできることはないかと考え行動していく、とてもアクティブでパワフルな女性という印象でした。松野さんのHPなどは、Blue Dropで検索するとご覧になれますので、是非ご覧ください。

ご意見・ご感想は

田原市民活動支援センター まで

開設場所

田原文化会館フリースペース

開設日時

毎週火曜日・土曜日／正午～午後4時